

校長室だより

No. 35

平成 28 年 1 月 22 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず
加 藤 嘉 一

雪の日に遊ぶ - 1月20日(水)朝の大雪 -

暖冬と言われ続けたこの冬でしたが、寒波が訪れ、1月20日(水)は大変な大雪が降りました。六ツ美中学校の前で子供たちを待つと、「神社で雪だるま作ってきた」など、大喜びの様子。朝の登校を心配しましたが、事故に巻き込まれたり、けがをしたりする子供はなく、この日の欠席者は全校で1名のみ。ほっとしました。



保護者の皆さんも、普段とは違う御自身の通勤のための準備や子供の送り出しなど、大変だったのではないのでしょうか。この日も、雪の中、地域の方が交通当番に立ってくださっており、本当にありがたく思いました。

年に1度は、こうした天気があるように思いますが、これほど雪がしっかり降り積もったのは久しぶりのことです。先生たちは、子供の登校前に早くから危険箇所の雪かきをしてきていました。雪かきも見通しが立ったころ、学年主任に集まってもらい、打ち合わせ会を開きました。子供たちに雪の経験をさせてあげようと話がまとまり、急遽日課を変更し、全校で雪遊びの時間をとることにしました。

【いつもの午前中の日課】

8:35~ 8:45 朝の会
8:45~ 9:30 第1時
9:40~10:25 第2時
10:40~11:25 第3時
11:35~12:20 第4時

【1月20日(水)の日課】

8:35~ 9:00 雪遊び
9:05~ 9:45 第1時
9:55~10:35 第2時
10:45~11:25 第3時
11:35~12:20 第4時



雪の上に寝そべる子、雪合戦に走り回る子、雪だるまを作ってみたくてしかたない子、それぞれ雪を楽しんでいました。若い青山先生が、一番に運動場に踊り出ると、あっという間に雪合戦開始です。雪は子供を元気にしてくれます。

雪合戦などは、ちょっと走るとすぐ熱くなって、運動量もかなり増え、本当によい運動です。けがをされていて遊べない子や、体調の悪い子に気の毒でした。元気に遊べた子たちにとって、素敵な時間を味わうひとときとなりました。

竹馬の寄贈に感謝 ー蜂須賀勝美さん・明生クラブよりー

今年度も1月になって新しい竹馬が30セット届きました。お届け人は、蜂須賀勝美さんとその奥様です。毎年竹を切りにいって乾燥させ、子供が持ちやすい太さでちょうどぴったり合う2本を選び出し、乗りやすい竹馬を作って寄贈してくださっています。



今年、明生クラブの方と一緒に作ってくださったそうです。本日22日（金）は、1年生の子が明生クラブの方々に「昔遊び」を教えていただきます。ここで言う竹馬遊びのために、さらに追加で10セットを作ってくださいました。こんなありがたいことはありません。

既製品の竹馬でなく、本物の竹馬に乗ることができる中部小学校の子どもたち。本当に幸せです。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

来週はちゅうぶ大好きデー・おやゼミ・書き初め展

来週28日（木）は、「ちゅうぶ大好きデー」です。この日行う「おやゼミ」は、地域の方や保護者の方が、職業人として、また特技をもつ人として、仕事の専門的なことや通常の学習では学べない内容を教えてくださいます。PTAの方々が主催し、昨年からはまった行事です。これは、愛知県が力を入れている「キャリア教育」そのものです。多くの子どもたちは、今保護者の仕事姿を直接見られなくなっている時代です。とても貴重な機会です。御協力いただきみなさん、ありがとうございます。どうぞよろしくお願ひします。

【講座テーマ】

「おれのサッカー」 「看護師の仕事とみんなの未来」 「議会のしくみを知ろう」
「消防団の仕事を知ろう」 「つまみ細工で小物作り」 「お金のはなし」
「電気の不思議」 「鳥のはなし 鳥見」 「4面アリ継ぎ」 「消防士の仕事」
「外国語と英語のはなし」 「竹馬に乗ろう 初心者入門」 「楽しく走ろう」